

融雪期の落雪などに注意！

1月に除雪作業中の人的事故が2件発生しております！

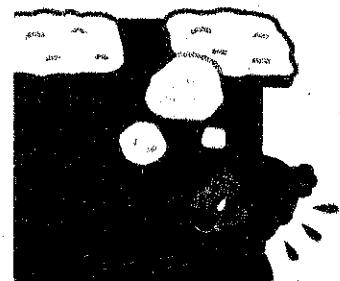
今冬は例年より積雪量は少ないですが、気温が高くなるにつれて融雪が進み、雪山や屋根の雪が崩れやすくなり大変危険です。また除雪作業の際は下記の注意を守り作業してください。

①油断は禁物！

- ・慣れや過信、ちょっとした油断が事故につながります。
- ・作業は必ず2人以上で行いましょう。
- ・緊急事態に備えて、携帯電話を持って又は声かけしながらが大切です。
- ・足元を確認しましょう。（雪がゆるみ、水路などへ転落するおそれあり）
- ・雪下ろしの際は安全に行いましょう。（ハシゴの確実な固定、足場の確認、ヘルメットと命綱の着用）

②高齢者は特に注意！

- ・65歳以上の高齢者一人での作業中による事故が多い傾向です。
- ・家族や近所の方で、声かけを行いましょう！



③屋根からの落雪に注意！

- ・屋根からの落雪に巻き込まれる事故が予想されます。
- ・日中の気温が上がり、屋根の雪が落ちやすくなるため特に注意しましょう！

④除雪機械に注意！

- ・除雪機発進時は、転倒や挟まれたりしないように、足元に気を付けましょう。
- ・作業中は、まわりに人がいないことを確かめましょう。
- ・雪詰まりは、必ずエンジン停止し、雪かき棒を使用してください！
- ・後進時は後方の障害物に注意しましょう。

⑤雪崩に注意！

- ・今後、雪崩の危険性も高まってきます。斜面の雪割れ（クラック）等の前兆現象を見つけた場合、斜面等には決して近づかないでください。